



## 平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年6月15日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 西松屋チェーン  
コード番号 7545 URL <http://www.24028.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大村 禎史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 藤田 正義

TEL 079-252-3300

四半期報告書提出予定日 平成24年7月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第1四半期の業績(平成24年2月21日～平成24年5月20日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	30,832	2.2	1,901	△2.1	1,954	△2.1	1,091	35.4
24年2月期第1四半期	30,181	2.5	1,942	△18.1	1,997	△17.8	805	△41.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	16.29	—
24年2月期第1四半期	11.96	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	71,218	48,923	68.4
24年2月期	67,380	48,832	72.1

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 48,696百万円 24年2月期 48,606百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	9.00	—	10.00	19.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	9.00	—	10.00	19.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年2月21日～平成25年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	61,595	4.7	3,136	7.7	3,260	7.4	1,764	32.6	26.25
通期	125,068	4.4	6,828	44.0	7,073	41.2	3,785	65.3	56.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期1Q	69,588,856 株	24年2月期	69,588,856 株
25年2月期1Q	2,819,584 株	24年2月期	2,399,798 株
25年2月期1Q	66,979,186 株	24年2月期1Q	67,398,456 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。  
 なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(3) 追加情報 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しがみられるものの、電力供給問題や欧州の債務危機問題、また米国の景気停滞などの影響もあり国内経済は依然として先行き不透明感が払拭しきれない状況となっております。

このような中で、当社は当第1四半期累計期間において11店の新規出店とリプレースにより旧来型の店舗を1店舗閉鎖し、更なる店舗網の拡充を図ると同時に、商品の品揃えにおいてさらに他社との差別化を図るため、店舗の大型化にも継続して取り組んでまいりました。この結果、当第1四半期末の店舗数は813店舗となっております。

商品別の売上高の動向におきましては、衣料部門は、夏物アウトウェアを中心に好調で、肌着等の実用衣料も好調に推移しました。雑貨部門は、昨年の震災需要の反動もあり、衛生育児用品、ベビーフード等で苦戦しましたが、ベビーカーやチャイルドシート等の大型育児用品は好調に推移しました。

売上総利益におきましては、利益率の高い衣料品の構成比が増したことなどで売上総利益率が上昇し、前年同期比で104.3%となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、継続して固定費の削減に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は308億3千2百万円（前年同期比102.2%）、営業利益は19億1百万円（前年同期比97.9%）、経常利益は19億5千4百万円（前年同期比97.9%）となりました。また四半期純利益は10億9千1百万円で、前年同期比では135.4%と大幅な増益となりました。これは、前年同期には資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額4億9百万円や災害損失1億2千2百万円を特別損失に計上しておりましたが、当第1四半期累計期間においては特別損失の計上が無かったためであります。

当第1四半期末店舗数813店舗の地域別の状況は、北海道地区36店舗、東北地区71店舗、関東地区223店舗、中部地区139店舗、近畿地区154店舗、中国地区56店舗、四国地区28店舗、九州・沖縄地区106店舗となっております。

なお、当社の事業内容はベビー・子供の生活関連用品の販売事業の単一セグメントのみであるため、セグメントごとの業績の状況の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は712億1千8百万円と前期末から38億3千8百万円の増加となりました。これは、主に現金及び預金が30億9百万円増加したことおよび売掛金が5億7千8百万円増加したことなどによります。

当第1四半期末における負債は222億9千5百万円と前期末から37億4千7百万円の増加となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が26億3千3百万円増加したことや未払金（流動負債「その他」）が4億2千7百万円増加したことなどによります。

当第1四半期末における純資産は489億2千3百万円と前期末から9千万円の増加となりました。これは、主に四半期純利益10億9千1百万円による増加の一方、配当金の支払6億7千1百万円および自己株式の取得3億円があったことなどによります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年4月3日付「平成24年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」において発表いたしました第2四半期（累計）および通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (3) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,068,649	23,077,923
売掛金	856,564	1,435,212
商品	19,020,612	19,596,828
未着商品	611,073	103,097
預け金	1,442,954	1,485,712
その他	2,181,673	2,356,705
流動資産合計	44,181,527	48,055,479
固定資産		
有形固定資産	6,479,516	6,653,850
無形固定資産	430,982	422,510
投資その他の資産		
建設協力金	10,719,748	10,529,078
その他	5,569,133	5,558,044
投資その他の資産合計	16,288,882	16,087,123
固定資産合計	23,199,381	23,163,484
資産合計	67,380,908	71,218,964
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,565,091	14,198,541
未払法人税等	978,157	1,000,042
賞与引当金	542,963	821,971
設備関係支払手形	365,603	341,115
その他	3,202,888	4,048,286
流動負債合計	16,654,704	20,409,956
固定負債		
退職給付引当金	373,325	380,844
役員退職慰労引当金	250,400	257,050
資産除去債務	787,494	798,413
その他	482,103	449,297
固定負債合計	1,893,324	1,885,605
負債合計	18,548,028	22,295,561

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,031	2,523,031
資本剰余金	2,321,506	2,321,506
利益剰余金	45,927,356	46,346,571
自己株式	△2,172,683	△2,472,696
株主資本合計	48,599,210	48,718,412
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,479	△17,496
繰延ヘッジ損益	12,305	△4,690
評価・換算差額等合計	6,825	△22,187
新株予約権	226,842	227,176
純資産合計	48,832,879	48,923,402
負債純資産合計	67,380,908	71,218,964

（2）四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成23年2月21日 至平成23年5月20日）	当第1四半期累計期間 （自平成24年2月21日 至平成24年5月20日）
売上高	30,181,723	30,832,379
売上原価	19,141,571	19,315,351
売上総利益	11,040,152	11,517,027
販売費及び一般管理費	9,097,366	9,615,693
営業利益	1,942,785	1,901,334
営業外収益		
受取利息	35,622	32,545
期日前決済割引料	17,210	17,527
その他	6,118	7,628
営業外収益合計	58,952	57,701
営業外費用		
支払利息	3,813	3,286
支払手数料	914	1,084
その他	—	1
営業外費用合計	4,727	4,372
経常利益	1,997,009	1,954,662
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	409,088	—
災害損失	122,877	—
有形固定資産除却損	6,661	—
リース解約損	1,854	—
特別損失合計	540,482	—
税引前四半期純利益	1,456,527	1,954,662
法人税、住民税及び事業税	842,000	961,000
法人税等調整額	△191,376	△97,442
法人税等合計	650,623	863,557
四半期純利益	805,904	1,091,105

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
当社は、平成 24 年 4 月 3 日開催の取締役会決議により 299,954 千円（419,700 株）の自己株式を取得しております。